

第10回宇宙開発委員会（定例会議）

議 事 次 第

1. 日 時 平成元年4月5日（水）
 午後2時～3時
2. 場 所 宇宙開発委員会会議室
3. 議 題 H-Iロケット（3段式）4号機の打上げに係る安全
 の確保に関する審議について
4. 資 料

委10-1 第9回宇宙開発委員会（定例会議）議事要旨（案）

委10-2 H-Iロケット（3段式）4号機の打上げに係る
 安全の確保に関する審議について（案）

第9回宇宙開発委員会（定例会議）

議 事 要 旨 （案）

1. 日 時 平成元年3月29日（水）
午後2時～2時30分
2. 場 所 宇宙開発委員会会議室
3. 議 題 第12号科学衛星（EXOS-D）の打上げ結果の
評価及び通信衛星3号（CS-3）の作動状況の評価
に関する審議について
4. 資 料
委9-1 第8回宇宙開発委員会（定例会議）議事要旨（案）
委9-2 第12号科学衛星（EXOS-D）の打上げ結果の
評価及び通信衛星3号（CS-3）の作動状況の評価
に関する審議について（案）

5. 出席者

宇宙開発委員会委員長代理

斎 藤 成 文

“ 委員

久良知 章 悟

“ “

曾 山 克 巳

“ “

田 島 敏 弘

関係省庁職員等

郵政省大臣官房審議官

江 川 晃 正（代理出席）

他

事務局

科学技術庁研究開発局長

吉 村 晴 光

“ 長官官房審議官

中津川 英 雄

“ 研究開発局宇宙企画課長

青 江 茂

“ 研究開発局宇宙国際課長

田 中 征 治

他

6. 議 事

(1) 前回議事要旨の確認について

第8回宇宙開発委員会（定例会議）議事要旨（資料委9-1）
が確認された。

(2) 第12号科学衛星（EXOS-D）の打上げ結果の評価及び
通信衛星3号（CS-3）の作動状況の評価に関する審議につ
いて

事務局から、資料委9-2に基づき説明が行われ、第四部会へ
の審議付託が原案どおり決定された。

H-I ロケット（3 段式）4 号機の打上げに係る

安全の確保に関する審議について（案）

平成元年 4 月 5 日

宇宙開発委員会決定

平成元年度 8 ～ 9 月期に予定されている、静止気象衛星 4 号（GMS-4）を搭載した H-I ロケット（3 段式）4 号機の打上げに係る安全の確保に資するため、次により調査審議を行うものとする。

1. H-I ロケット（3 段式）4 号機の打上げにおいて宇宙開発事業団が実施しようとしている安全対策について、飛行安全を中心に調査審議を行うものとする。

2. 上記 1. の調査審議は、第三部会において行い、平成元年 6 月中旬までに終わることを目途とする。

参考

宇宙開発委員会第三部会構成員（五十音順）

部 会 長	疋田 強	東京大学名誉教授
部会長代理	長洲 秀夫	前科学技術庁航空宇宙技術研究所長
専門 委員	赤澤 壽男	運輸省海上保安庁警備救難部長
	秋葉 鏖二郎	文部省宇宙科学研究所教授
	荒船 清彦	外務省国際連合局審議官
	上杉 邦憲	文部省宇宙科学研究所助教授
	浦尾 秀雄	通商産業省立地公害局保安課高圧ガス班長
	* 五代 富文	宇宙開発事業団理事
	近藤 重雄	通商産業省工業技術院化学技術研究所 安全化学部ガス安全工学課長
	佐藤 進	郵政省電気通信局電波部長
	鈴木 昭夫	科学技術庁航空宇宙技術研究所角田支所長
	棚次 亘弘	文部省宇宙科学研究所助教授
	* 都築 利幸	宇宙開発事業団打上管制部長
	中村 資朗	運輸省航空局技術部長
	萩原 隆一	警察庁科学警察研究所法科学第二部長
	長谷川和俊	自治省消防庁消防研究所 第一研究部危険物研究室長
	雛田 元紀	文部省宇宙科学研究所教授
	藤原 修三	通商産業省工業技術院化学技術研究所 安全化学部高密度エネルギー課長
	* 森下 保廣	宇宙開発事業団計画管理部長
	* 家城 幸雄	宇宙開発事業団安全管理部長
	山中 龍夫	科学技術庁航空宇宙技術研究所 宇宙研究グループ総合研究官
	山本 草二	上智大学法学部教授
	米倉 久明	通商産業省立地公害局保安課火薬専門職

注）＊印の専門委員は、今回の調査審議については説明者として参加する。